

2026年度

国府台女子学院 中学部

第2回入試

国語 (50分)

【注意】

1. この問題は、「始め」の合図があるまで開いてはいけません。
2. 問題を読むときに、声を出してはいけません。
3. 印刷が不鮮明ふせんめいでわからない場合や、その他わからないことがあった場合には、
だまって手をあげ、先生にたずねてください。
4. 答えは、すべて別紙解答用紙に記入してください。

注意 Ⅱ句読点や記号もそれぞれ一字と数えます。

□ 次の各問題に答えなさい。

問一 次の——線部のカタカナは漢字に直し、漢字の読みはひらがなで答えなさい。

- ① セツジツな要求。
- ② 主人公のシンシヨウ風景を表現する。
- ③ リタ的な生き方をする彼女。
- ④ コウガク心に燃える。
- ⑤ その土地の名家。

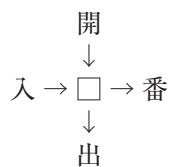
問二 次の敬語を使った表現について、正しければ○を、間違っている場合は正しく全文を書き直しなさい。

いつも楽しく拝見しております。

問三 次の——線部の語について、正しければ○を、間違っている場合は——線部の一部を使った適切な語を答えなさい。

あんなひどい反則をするなんて、スポーツ選手の風下にも置けないやっだ。

問四 矢印の向きにしたがって読むと二字熟語ができるように、□にあてはまる漢字一字を答えなさい。



問五 「マーク」の意味としてふさわしくないものを、次のア～エから一つ選び記号で答えなさい。

- ア 記号 イ 目印 ウ 暗号 エ 注意

問六 次の漢字の一部は、前の漢字と同じものとなっています（へんやつくりの部分によって形が変わっている場合があります）。□に入る適切な漢字を答えなさい。

点—熱—□—勉—逸

問七 次の説明を読み、()に当てはまる適語をあとのア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

「()のつまり」とは、鱚はらが幼魚から成魚になるにしたがってその名称めいしやうを変え、最後に「()」になるところからできたことばです。「結局」「行きつくところ」の意味で用いられます。

- ア さば イ とど ウ ぼら エ たら オ どん

問八 次の(Ⅰ)(Ⅱ)内に入る漢字に共通している部首を書き出しなさい。

「(Ⅰ) 聞は一見に如かず」だ。さあ、君も参加してみよう。
大会で好成績を残した彼女はどこに行っても注目の(Ⅱ)だ。

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

問九 次の文が説明している語をひらがなで答えなさい。

もともとは犯罪者仲間などの社会で、身辺が危ない意味で使われていた言葉。多く望ましくないことについて言う語だが、最近は若者の間で感動詞のように使われたり、プラスの評価にも用いられる傾向がある。

問十 「スマホ」は「スマートフォン」を省略した言い方です。このように、本来の言葉を短く切ったり、短くしてつなげたりした言葉が多く存在しますが、省略した言葉ではないものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア バイト イ 弁当 ウ 短大 エ サブスク

※著作権処理中です

問十一 「しおらしい」という言葉を使って二十字以上三十字以内で短文を作りなさい。話が通じれば主語がなくてもかまいません。

※著作権処理中です

※著作権処理中です

※著作権処理中です

※著作権処理中です

※著作権処理中です

問一 ―― 線部 a ～ d の漢字の読みをひらがなで書き、カタカナを漢字に直しなさい。

問二 ―― 線部 ①、②、③の に入ることばとして最も適当なものを次のア～コからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---------------------|---|---|---|----|---|----|
| ア | 水 | イ | 梓 <small>あざ</small> | ウ | 板 | エ | お茶 | オ | 言葉 |
| カ | 鼻 | キ | 目 | ク | 口 | ケ | 川 | コ | 人目 |

問三 ―― 線部 ③「まさか。そんな。いや。バカな。」とありますが、ここに続く言葉を本文中の内容を参考にして、二十字以上三十字以内で答えなさい。

問四 ―― 線部 ④「好恵だけがただ一人、普段以上にニコニコと嬉しそうにしゃいでいた。」とありますが、この時の態度からうかがえる好恵の心情に合わないものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 去年できなかった誕生日会を開くことができたので、わざわざ皆が家に来てくれたこの楽しい時間がずっと続いてほしい。

イ 誕生日会はやらないことになっているが、友達を呼んでしまったので、いつも以上に盛り上げなくてはいけない。

ウ 母の許可なく勝手に自分の誕生日会を開いてしまったので、母に叱られるかもしれない不安な気持ちを隠したい。

エ 友達を呼んでしまえば母がごちそうを用意してくれるはずだと確信し、誕生日会を開けた嬉しさがこみ上げてきている。

問五 波線部「激昂した」という心情表現を参考にして⑤に入る言葉として最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 青く変わった イ 白く変わった
ウ 赤く染まった エ 黄色く染まった

問六 ——線部⑥「暗黙のルール」と同じ意味を表す語を本文中より探し、三字で書き抜いて答えなさい。

問七 ——線部⑦「好恵が貧しさの片鱗でも垣間見せていたら、だから私は意外と簡単にこの一件を忘れていたかもしれない」とありますが、なぜですか。文中の言葉を使って三十字以上四十字以内で答えなさい。

問八 A C に入ることばとして最も適当なものを次のア～カからそれぞれ選び、それぞれ記号で答えなさい。(なお、使える記号はそれぞれ一度きりとしてます)

- ア さつさと イ いそいそと ウ おそるおそる
エ びぎまぎ オ びくびくと カ ずかずか

問九 ——線部⑧「子供の世界はある面、大人の世界よりも残酷で手厳しい」とありますが、最終的にそれによってどのようなことが起こりましたか。それが最も象徴的に描かれた部分を「 」の中から一文で探し、初めの五字を書きなさい。

問十 ——線部⑨「『このことは誰にも言っちゃだめよ』と釘をさした。」とありますが、母はなぜこんなことを言ったのですか。最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア この出来事を皆に言うことにより、娘である紀子の立場が悪くなる
 と思つて心配だったから。
イ 好恵の意思ではどうにもならないことで周囲から責められる事がな
 いよう慮ったから。
ウ 好恵の間違った行為に対し、本人が反省している様子がうかがえる
 ので、許してあげたかったから。
エ 娘の紀子が人の悪口を言つて好恵を貶めるような人間になつてしま
 わないかと心配だったから。

問十一 ——線部⑩「誤算」とありますが、ここに関わる内容として適当ではないものを次のア～エより一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 好恵を仲間外れにできなかったこと
イ 好恵より自分たちのほうが非難の対象になったこと

ウ クラスのみんなを味方にできなかったこと

エ 大人しくしていた好恵が数日で以前と変わらない態度に戻ったこと

問十二 ⑪には「胸の奥に秘められた、感動し共鳴する微妙な心情」

の意味を表す言葉が入ります。次の中から最も適当なものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 金線 イ 琴線 ウ 感銘
エ 脇腹 オ 感嘆

問十三 ——線部⑫「彼女に欠けていた何か」とは何ですか。最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 困難にたえる我慢強さと女子からの憧れ
イ 周囲を気遣うデリカシーと女子からの共感
ウ 他人の言葉に気にする繊細さと女子からの信頼
エ 同情を集めるキャラクターと女子からの好意

問十四 ——線部⑬「この年も織り姫と彦星は逢いびきを果たせず」とありますが、これは一般的に考えるとどういうことを示しますか。「～こと」に続く形で五字以内で答えなさい。

問十五 ——線部⑭「風も、地面も、すべてが私をそこへ運んでいく気がした。」とありますが、紀子の気持ちについて次のような意見や感想を述べ合いました。最も適切な発言をしているのは誰か。次のA～Eから一つ選び、記号で答えなさい。

A 好恵を誕生会からしめ出すと決めてから毎日緊張の連続だったから、この時は解放感いっぱいでも好恵の元に走って行った様子がここによく表現されているんだと思う。

B 何もかも春子の言うとおりにしか動けない紀子が、初めて自分の意思で動いた瞬間だよ。ずっと気になっていたけど、春子達の視線が怖くて何もできなかったものね。

A そうだよ。紀子は周りの視線ばかり気になって、なかなか自分からは行動できない子だったもんね。

C 紀子は、こんなにも小心者だったとは、と自分でも驚くくらい、誕生会のことを気にして生活していたね。誕生会が終わればその罪悪感から解放されると思っていたのにそうではなかった。ずっと気になっていた好恵が来たと知って体が自然に動いてしまった感じだよ。

D きっと、好恵に謝りたい一心で行動してしまったんだと思うよ。いつもなら幸せを二〇パーセント感じられるはずの誕生日が楽しめず、甘いケーキも苦い後味ばかりが残った、って思うところに、紀子の優しさが表れているよね。

E 好恵の次の誕生日でなかったら例年通りの楽しい誕生日の一日を過ごしていたはず、ついていない、と紀子は言っているけれどDの言うことは本当にそうかな。

C 好恵の次に誕生日を迎えた紀子だったからこそ、自分の楽しさだけでなく、誕生会を開いてもらえなかった好恵のことに對して考えを巡らし、思いやることもできたんだと思うよ。

E 好恵のことがあったからこそ、自分の誕生日の有り難さを噛み締められたんだと思う。普通だと思っていたことが味わえなかった好恵に對して復讐をすると決めた日から、後悔し続けていたものね。

B 須田さん並みに豪華なプレゼントをもらって、嬉しさと申し訳なさがこみ上げてきたんだろうと思うよ。「自転車は私を好恵の家へ運んだ。」というスピード感のある表現にその気持ちがよく表れているよね。

D 今まで好恵に対して抱いていた鬱屈したジェラシーや憎悪は、復讐という形で満たされたけれど、この経験は紀子の心の成長に大きな影響を与えたと思うよ。

問一	①
問二	②
問三	③
問四	④
問五	⑤

問二

問三
問四
問五

問六
問七
問八

問九
問十

問十一

問一	a
問二	b
問三	んだ
問四	c
問五	り
問六	d
問七	っ

問二	①
問三	②
問四	⑬

問三

問四
問五
問六

問七

問八	A
問九	B
問十	C

問九
問十

問十一
問十二
問十三

問十四
問十五

↓ここにシールを貼ってください↓

